

1 総 括

1-1 沿 革

年 月 日	記 事
平成	
5～	木材関係試験研究調査開始
8	木材試験研究に関する基本構想策定
9	木材試験研究体制整備基本計画策定
10～11	基本設計・実施設計
11～12	建設工事
13. 4. 1	木材利用技術センター開所 初代所長大熊幹章就任
8. 9	開所式
8. 10	スギシンポジウム 2001 を都城市で開催
14. 4	乾燥材生産指導員配置
4. 26	ウッディランド開所式
5. 1	客員研究員制度導入
5. 1	研修生制度導入
7. 10	皇太子同妃両殿下ご視察
15. 3. 10	スギシンポジウム 2003 を宮崎市で開催
4. 1	2代目所長有馬孝禮就任
11. 14	木質資源に係る国際懇話会開催
16. 2. 12	スギシンポジウム 2004 を宮崎市で開催
4	都市エリア産学官連携促進事業が採択（当センターがコア研究室、有馬所長が研究総括に就任）
7	第10回木質構造国際会議（WCTE）の本県開催が決定
11. 27	木の建築フォーラム／都城・スギシンポジウム 2004 を都城市で開催
17. 8. 22～23	日本木材学会九州支部大会をセンターで開催
18. 2. 16	スギシンポジウム 2006 を宮崎市で開催
19. 2. 13	スギシンポジウム 2007 を宮崎市で開催
19. 6.	先端技術を活用した農林水産研究高度化事業が採択（当センターが中核機関、有馬所長が研究総括に就任）
11. 6	スギシンポジウム 2007 を宮崎市で九州木材業振興対策協議会と共催
20. 6. 2～4	第10回木質構造国際会議（WCTE）が宮崎市で開催され、事務局を担う
12. 17	日中韓3カ国セミナーをセンターで開催
12. 18	スギシンポジウム 2008 を宮崎市で開催
21. 12. 10	スギシンポジウム 2009 を宮崎市で日本木材学会九州支部と共催
22. 3. 17～19	第60回日本木材学会大会が宮崎市で開催され、事務局を担う

1-1 沿 革（つづき）

年 月 日	記 事
22. 5	新たな農林水産政策を推進する実用技術開発事業が採択（センターが中核機関、飯村副所長（技術）が研究総括に就任）
10. 29	スギシンポジウム 2010 を都城市で開催
23. 4. 1	3代目所長飯村豊就任
10. 18	宮崎大学工学部と「連携・協力に関する協定」を締結
10. 20	京都大学生存圏研究所と「連携・協力に関する協定」を締結
11. 10	センター開所 10 周年記念行事開催 センター開所 10 周年記念スギシンポジウム 2011 を都城市で、日本木材学会九州支部と共催開催
24. 11. 28	スギシンポジウム 2012 を宮崎市で開催
25. 4. 1	木構造相談室を新設
25. 11. 1	宮崎大学農学部森林緑地環境科学科及び宮崎県林業技術センターと「連携・協力に関する協定」を締結
26. 1. 14	スギフォーラム 2014 in 福岡を開催

1-2 業務の概要

当センターは、スギを中心とする県産材の効率的活用、需要拡大を図るため、木材関連産業の技術の向上及び新製品の開発支援、新構法の開発等に取り組んでいます。

組織は1課3部体制で、企画管理課では、予算の編成・執行、給与、旅費、庁舎管理等のほか、試験研究の企画・連絡調整、各技術相談の窓口業務を行っています。

また、新たに平成25年度から木造公共建築物の木造化や内装木質化を促進するために、木構造相談室を設置し332件について相談・指導を行いました。

材料開発部では、スギ大径材から得られる心去り構造材の木取りと乾燥に伴う収縮や曲がりの推移を詳細に分析すると共に、人工乾燥スケジュールの検討を行いました。その結果、収縮と曲がりを考慮した製材歩増し寸法は、ほぼ現在の値で満足できることが明らかになりました。また、土木用スギ材の耐久性評価試験では、目視による腐朽度判定を行いながら当初目標の10年に向けて継続中です。更に、木材の総合的利用を目指し、実用化を念頭に小型炭化炉を使った半炭化物の収量を明らかにしました。加えて、スギ精油を低コストで収集するために、木材乾燥機の排出蒸気を空気冷却する簡易な装置を開発し性能を確認中です。また、林地残材の燃料利用を念頭に丸太の天然乾燥試験や製材工場のエネルギー消費量の実態調査を行いました。

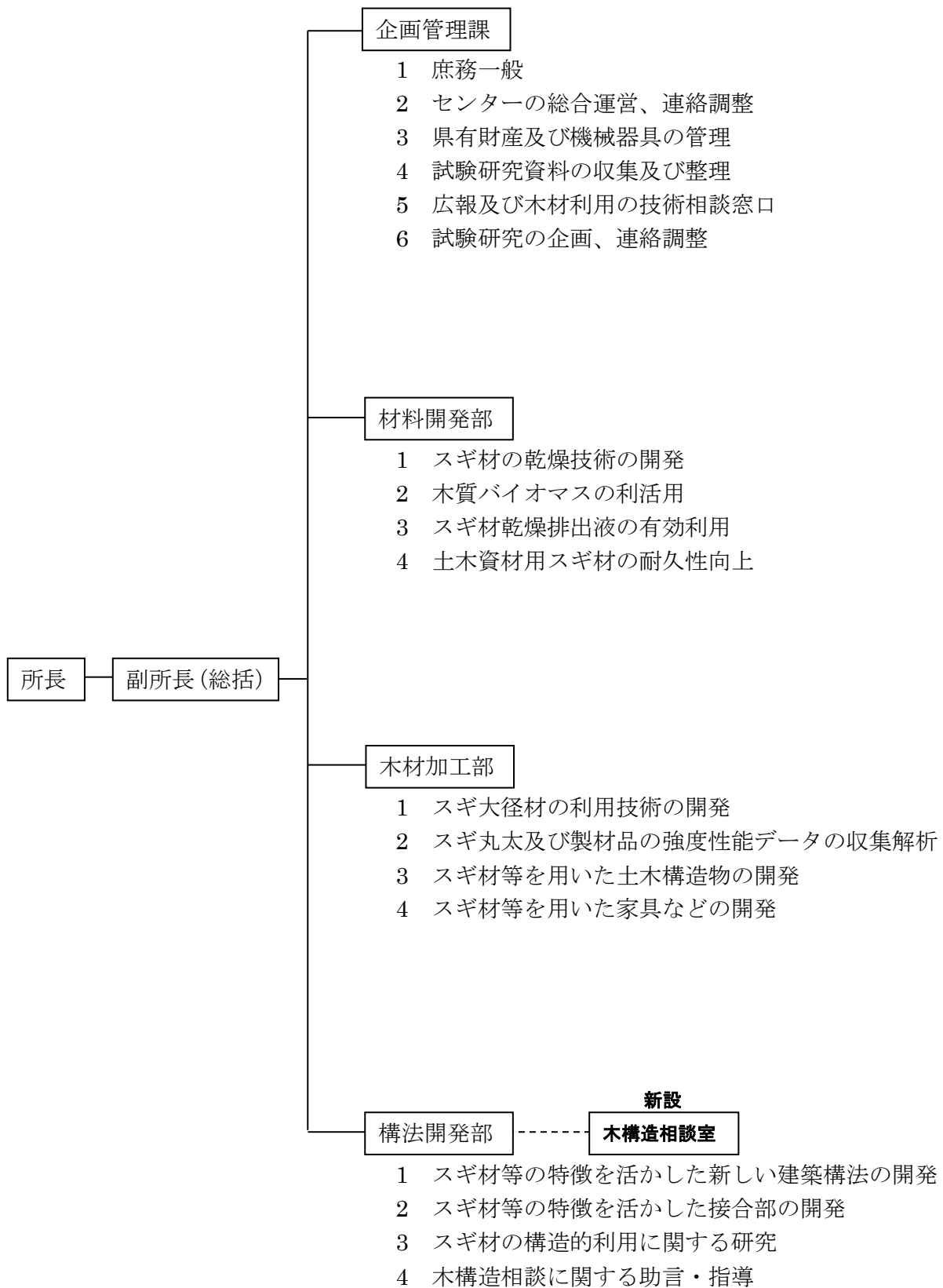
木材加工部では、県産材の需要拡大に関して、県内企業と連携し、消費者ニーズを考慮した県産スギ等の特徴を活かした子供用家具及び学童用机・椅子の製品開発を行いました。また、スギの特性を活かしたテーパネジによる製品開発として、家具及び住宅接合部の研究を行いました。一方、今後の公共建築物の木造化を見据え、スギとヒノキによる大断面異樹種集成材を企業と共同開発しました。また、天然乾燥した心去り平角材の性能評価を行い、曲げ性能の面から住宅の横架材として十分な性能を有することや、乾燥による変形及びそれに伴う強度低下の可能性も極めて少ないことが分かりました。

構法開発部では、木構造相談室設置の成果の1番目ともいえる綾中学校校舎の建設計画に対して、町有林を最大限に活用した木造校舎の実現に向けた技術支援を行いました。具体的には、発注者側、供給側、設計側によるワークショップを開催し、様々な意見交換や調整を経て、町有林のスギを主体とする集成材による主要構造を実現することができました(平成26年2月竣工)。また、スギ低質材によるCLT(Cross Laminated Timber)の中規模木造建築物への適用を目指したラグスクリューボルトの引き抜き性能を検討し、概ね集成材を用いた場合と同等の性能を有することを確認しました。さらに、喫緊の課題となっているスギ大径材の利用拡大に向けて、合わせ材の実用化に向けたラミナの材質の検討や、心去り平角材のクリープ性能の検証などにも取り組みました。

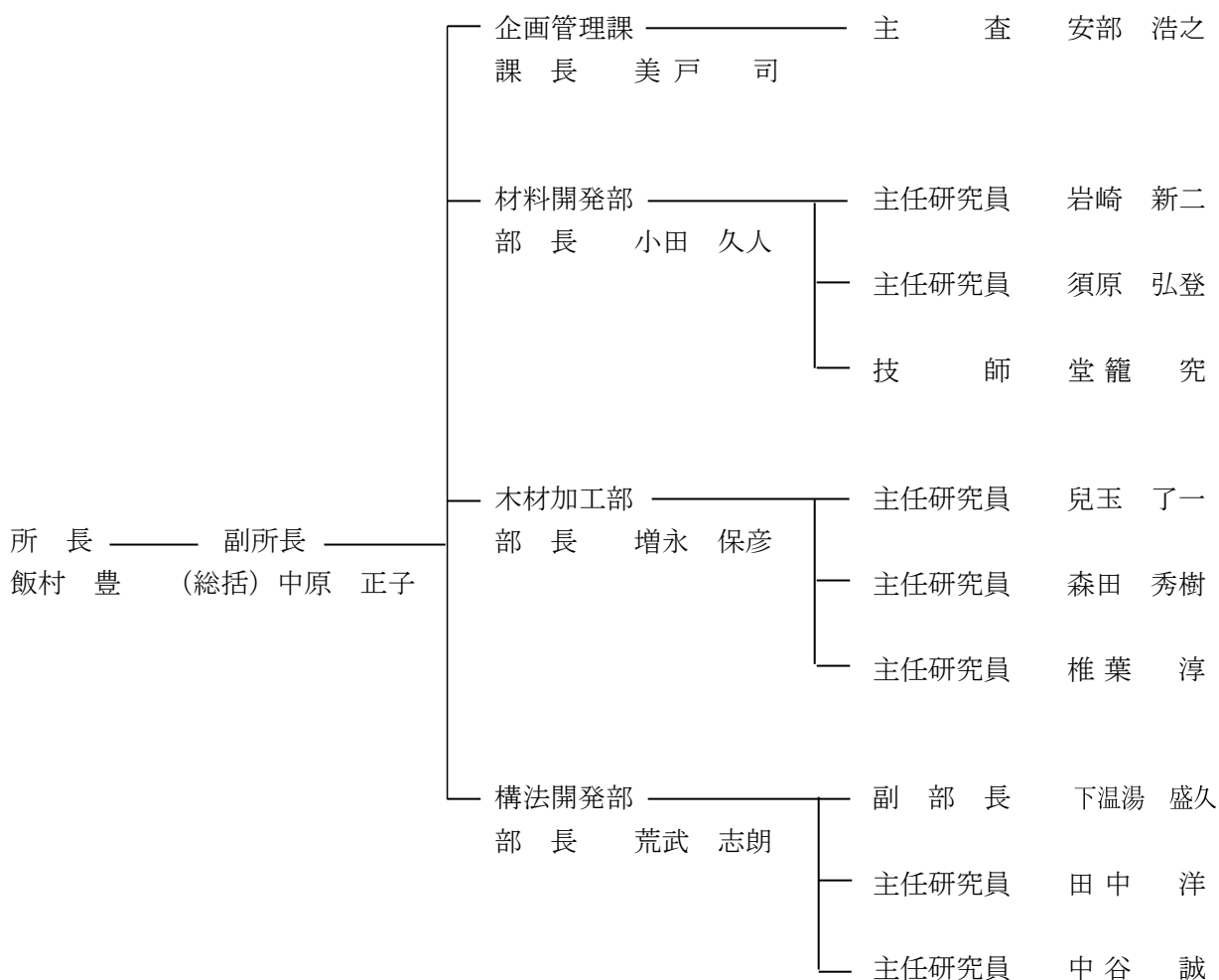
その他、1,199名の視察・見学者等の案内、130件の依頼試験、997件の技術相談(木構造相談も含む)、大学や民間企業などとの共同研究に取り組むとともに、これまでのスギシンポジウムを進展させた「スギフォーラム2014 in 福岡」、さらには、林業技術センター、九州森林管理局森林技術センターとの合同研究成果報告会などを開催しました。

1-3 組織

1-3-1 事務分掌



1-3-2 職員配置表



1-3-3 職員現況表

区 分	職 員			非常勤職員 (その他)	臨時職員	日々雇用 職員
	事 務	技 術	計			
所 長		1	1	3	1	4
副 所 長	1		1			
企画管理課	1	1	2			
材料開発部		4	4			
木材加工部		4	4			
構法開発部		4	4	3	1	4
計	2	14	16			

※ 臨時職員と日々雇用職員は、年度を通して最多雇用時の数を記載

1-4 施 設

- 所在地 〒885-0037 都城市花繰町 21 号 2 番 電話 0986-46-6041 FAX 0986-46-6047
E-mail mokuzai-center@pref.miyazaki.lg.jp
- 土地面積 34,309.81 m²
- 建物延面積 5,147.98 m²
- 木材使用量 1,716m³ 内

構造用製材 (スギ・ヒノキ)	628m ³
構造用集成材 (スギ)	725m ³

区 分	構 造	主 要 諸 室	面 積	架構の特徴
管 理 棟	木 造 平 屋	エントランス 展 示 室 大・小会議室 所 長 室 事 務 室 応 接 室 倉 庫	1,426.46㎡	スギ構造用集成材ボックス梁を用いた大空間の木造架構
研 究 棟		研 究 室 ワーキングルーム 資 料 室	724.71㎡	スギ構造用集成材立体トラスを用いたフレキシブルな空間
総合実験棟		材 質 試 験 室 化 学 試 験 室 耐候性試験室 住環境試験室 主 電 気 室	725.75㎡	スギ構造用集成材トラス組
構造実験棟		強 度 試 験 室	482.76㎡	スギ構造用集成材と合板による折板構造架構
加工実験棟		機械加工試験室 乾 燥 試 験 室 副 電 気 室 機 械 室	913.68㎡	構造用集成材変形トラス組
材料実験棟		製 造 試 験 室 長期性能試験室 プロジェクト試験室	777.60㎡	構造用集成材変形トラス組
そ の 他		車 庫	97.02㎡	
合 計			5,147.98㎡	

1-5 予算

1-5-1 歳入予算

収入済額は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	収 入 額	摘 要
使用料及び手数料	2,435,815	依頼試験 130 件、設備使用 190 件
公有財産使用料	49,605	電柱敷、電話柱敷、自動販売機
諸 収 入	595,066	木くず、電気料（研究、自動販売機）、雇用保険料
合 計	3,080,486	

1-5-2 外部資金等受入

(単位：円)

種 類	事 業 名	金 額	摘 要
文部科学省	科学研究費補助金	4,147,000	ラグスクリューボルトのクロス挿入接合法の開発等
合 計		4,147,000	

※ 共同研究機関分含む。

1-5-3 歳出関係

予算執行額は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	センター執行分	本課執行分	計
報 酬	11,288,840		11,288,840
給 料		65,341,203	65,341,203
職 員 手 当 等	1,020,000	34,943,540	35,963,540
共 済 費	2,117,841	18,380,468	20,498,309
賃 金	4,570,284		4,570,284
報 償 費	167,500		167,500
旅 費	3,543,747		3,543,747
需 用 費	23,704,350		23,704,350
役 務 費	1,264,022		1,264,022
委 託 料	13,968,575		13,968,575
使用料及び賃借料	576,776		576,776
工 事 請 負 費			
備 品 購 入 費	2,172,345		2,172,345
負担金補助及び交付金	78,200		78,200
公 課 費	43,200		43,200
合 計	64,515,680	118,665,211	183,180,891

※文部科学省科学研究費補助金を除く

1-6 各種会議・研究会・講習会への参加

日付	会議名	会場	出席者名
25.5.8	九州林試協木材加工部会	熊本市	小田久人・森田秀樹・須原弘登・下温湯盛久
25.5.24	平成 25 年度山村・木材振興課担当会議	宮崎市	美戸 司・小田久人・兒玉了一・荒武志朗
25.06.05	綾中学校改築事業打ち合わせ	宮崎市	下温湯盛久・荒武志朗
25.06.06	綾中学校改築事業打ち合わせ	宮崎市	下温湯盛久
25.06.07	平成 25 年度県立試験研究機関企画担当者会議	宮崎市	美戸 司
25.06.24	県産材販売促進戦略検討会	宮崎市	増永保彦・荒武志朗
25.06.24	県産材販売戦略策定検討会	宮崎市	増永保彦
25.06.27	公共建築物講習会協議	宮崎市	下温湯盛久
25.06.27	「チームみやざきスギ」戦略推進チーム会議出席	宮崎市	荒武志朗
25.06.27	平成 25 年度県立試験研究機関企画担当者会議	宮崎市	美戸 司
25.07.02	「チームみやざきスギ」推進本部意見交換会出席	宮崎市	荒武志朗
25.07.16 ~17	CLT の製造と加工ラインの視察および木造公共物件の接合部の情報収集と意見交換	岡山県 真庭市	中谷 誠
25.07.17	木材の土木利用打合せ	宮崎市	増永保彦
25.07.19	科学研究費助成事業実務担当者向け説明会	福岡市	安部浩之
25.07.25	木構造物専門工事業打合せ	宮崎市	飯村 豊
25.07.25	林業活性化議員連盟講演会用務	宮崎市	荒武志朗
25.07.26	山村・木材振興課との意見交換会出席	宮崎市	飯村 豊・美戸 司・荒武志朗・兒玉了一・増永保彦・岩崎新二・小田久人
25.07.29	知的財産権制度説明会	宮崎市	増永保彦
25.08.05	森林整備加速化・林業再生事業本課協議	宮崎市	下温湯盛久
25.08.07	北郷小中一貫校建設検討委員会	宮崎市	荒武志朗・下温湯盛久
25.08.09	綾中学校改築事業打合せ	宮崎市	荒武志朗・下温湯盛久
25.08.21	綾中学校定例会議	宮崎市	下温湯盛久
25.08.23	営繕課職員研修会	宮崎市	下温湯盛久
25.08.26	北郷小中一貫校建設検討委員会、木材調達調整会議	宮崎市	増永保彦・荒武志朗・下温湯盛久
25.08.27	公共施設等地域材利用推進部会	宮崎市	下温湯盛久
25.08.28	綾中学校定例会議	宮崎市	下温湯盛久
25.08.28	綾中学校定例会議	宮崎市	荒武志朗・下温湯盛久
25.08.30	営繕課職員研修会	宮崎市	荒武志朗・下温湯盛久

1－6 各種会議・研究会・講習会への参加（つづき）

日付	会議名	会場	出席者名
25.09.02	第 20 回日本木材学会九州支部大会、同支部理事会参加	福岡市	小田久人
25.09.02 ～03	ボイラー取得技能講習受講	宮崎市	兒玉了一・堂籠 究
25.09.03 ～04	林業研究・技術開発推進九州ブロック会議研究分科会	熊本市	増永保彦
25.09.04	綾中学校定例会議	宮崎市	下温湯盛久
25.09.09	平成 26 年度科学研究費助成事業公募要領等説明会	大阪府 吹田市	安部浩之
25.09.11	応急仮設住宅及び建築研修会	宮崎市	下温湯盛久
25.09.13	衆議院農林水産調査室視察	宮崎市	美戸 司
25.09.13	日本木材加工技術協会九州支部講演会への参加	福岡市	須原弘登
25.09.18	綾中学校定例会議	宮崎市	下温湯盛久
25.09.19 ～20	平成 25 年度九州地区林業試験研究機関連絡協議会 木材加工部会木材乾燥分科会	福岡県	小田久人・兒玉了一
25.09.26	綾中学校構造見学会	宮崎市	増永保彦
25.09.26 ～28	木材関係都道府県等連絡会議	宮崎市	飯村 豊
25.10.05	第 12 回未来の林業セミナー	宮崎市	田中 洋
25.10.10 ～11	国産材家具開発に伴う研究会及び打合せ	大川市	飯村 豊・森田秀樹
25.10.11	森林バイオマスセミナー	宮崎市	堂籠 究
25.10.12	綾中学校校舎 現場見学会・完成見学会	宮崎市	荒武志朗・下温湯盛久
25.10.17	溶融スラグ有効活用セミナー	宮崎市	堂籠 究
25.10.21	県産材利用推進委員会幹事会	宮崎市	荒武志朗・下温湯盛久
25.10.24 ～25	色材協会創立 85 周年記念会議	東京都	岩崎新二
25.10.30	森林・林業フォーラム	宮崎市	田中 洋
25.10.30 ～31	木材強度・木質構造研究会シンポジウム	東京都	中谷 誠
25.10.30 ～11.01	第 21 回塗装工学分科会	広島市	岩崎新二
25.11.01	宮崎大学農学部森林緑地環境科学科ほかとの連携 協定調印式並びに施設見学会	宮崎市	増永保彦
25.11.01	県立試験研究機関長協議会	宮崎市	美戸 司
25.11.03	杉コレクション 2013in 延岡	宮崎市	飯村 豊
25.11.05	県産材利用推進委員会出席	宮崎市	荒武志朗・下温湯盛久
25.11.08	宮崎県住生活協議会協働推進部会（応急仮設住宅協 議）	宮崎市	下温湯盛久
25.11.08 ～09	日本木工機械展/ウッドエコテック 2013	愛知県 名古屋	堂籠 究

1-6 各種会議・研究会・講習会への参加（つづき）

日付	会議名	会場	出席者名
25.11.11 ~12	北郷小中一貫校実施設計打合せ及び材料調達検討会議	宮崎市	下温湯盛久・田中 洋
25.11.13	苗木生産後継者育成講習会	宮崎市	椎葉 淳
25.11.25	財務会計「公募型受託研修」打合せ	宮崎市	安部浩之
25.11.27 ~28	スギフォーラム 2014in 福岡打合せ	福岡市	増永保彦
25.12.03	美郷町北郷幼小中学校建設に係わる設計協議	宮崎市	下温湯盛久
25.12.05	普通第一種圧力容器取扱作業主任者技能講習	宮崎市	堂籠 究
25.12.16	森林審議会	宮崎市	美戸 司
25.12.17	日向市役所新庁舎打ち合わせ	宮崎市	下温湯盛久
25.12.19	林務関係試験研究機関による研究成果報告会	宮崎市	美戸 司・荒武志朗・ 下温湯盛久
25.12.26	地域材利用開発・新規用途促進支援中間報告会	宮崎市	下温湯盛久・田中 洋
26.01.10	県立試験研究機関合同研修会	宮崎市	美戸 司・荒武志朗・ 下温湯盛久・須原弘登
26.01.14 ~15	スギフォーラム 2014 in 福岡	福岡市	飯村 豊・美戸 司・ 小田久人・堂籠 究・ 増永保彦・兒玉了一・ 中谷 誠・鈴木崇文・ 武藤康弘
26.01.22 ~23	場所長会議（林野庁主催）、全国林試協総会及び林業技術シンポジウム	東京都	小田久人
26.01.29 ~30	平成 25 年度九州地区林業試験研究機関連絡協議会 木質バイオマス分科会	熊本県	須原弘登
26.01.30	木造住宅セミナー	宮崎市	荒武志朗・下温湯盛久
26.01.31	デザインの保護と意匠制度の活用研修会	宮崎市	増永保彦
26.02.07	綾中学校研修会（九州地区建築士審査会）	宮崎市	下温湯盛久
26.02.07	宮崎県産材販売促進フェア	東京都	飯村 豊・美戸 司・ 椎葉 淳
26.02.13	林業普及指導員大会	宮崎市	小田久人
26.02.21	西米良村役場改築協議	宮崎市	荒武志朗・下温湯盛久
26.02.24	綾中学校技術指導	宮崎市	下温湯盛久
26.03.05	日南市花峯橋協議	日南市	荒武志朗・下温湯盛久
26.03.12 ~15	第 64 回日本木材学会大会参加	松山市	小田久人・須原弘登・ 岩崎新二・堂籠 究・ 兒玉了一・椎葉 淳・ 森田秀樹・田中 洋
26.03.25	宮崎県住生活協議会	宮崎市	荒武志朗・下温湯盛久
26.03.27 ~28	川崎市木材関係者との意見交換会	川崎市	飯村 豊

1-7 委員等への就任状況

会 議 等 の 名 称	職 名	氏 名
油津まちづくり会議	委 員	飯村 豊
木質構造国際会議調整委員会 (WCTE-CC)	委 員	荒武志朗
北郷小中一貫校建設に伴う木材調達調整会議	顧 問	下温湯盛久
日本木材学会九州支部	理 事	小田久人
日本木材加工技術協会九州支部	理 事	小田久人
都城市建築審査会	副 会 長	下温湯盛久
都城家具工業会新商品開発研究会	委 員	増永保彦
都城家具工業会新商品開発研究会	委 員	兒玉了一
長尺梁用大断面製材「継手開発」	委 員 長	飯村 豊
水平連携活動地域指導委員会	委 員	飯村 豊
小林市新庁舎建設設計業務委託に係わる公募型プロポーザル選定委員会	委 員	荒武志朗
公共施設等地域材利用推進部会	部 会 長	荒武志朗
公共施設等地域材利用推進部会	委 員	下温湯盛久
公共建築物の木造率向上を図るためのコストシュミレーションシステム開発検討会	委 員	荒武志朗
公共建築協会「公共建築木造工事標準化仕様書（平成25年版）講習会」会議	委 員	飯村 豊
九州の木になる木研究会	会 長	飯村 豊
九州の木になる木研究会	委 員	兒玉了一
九州の木になる木研究会	委 員	森田秀樹
宮崎農商工連携ファンド事業審査委員会	委 員	小田久人
学校調度品木質化検討WG	サブリーダー	増永保彦
学校調度品木質化検討WG	メンバー	兒玉了一
園芸ハウスへの木材利用推進検討会	委 員	下温湯盛久
綾中学校整備建設工事	委 員	下温湯盛久

1-7 委員等への就任状況

会 議 等 の 名 称	職 名	氏 名
メガソーラー施設等周囲向け木製フェンス普及に向けた製品開発協議会	委 員 長	飯村 豊
みやざきスギの家づくり活動支援事業審査会	委 員	飯村 豊
みやざき「スギ心去り構造材」製品開発検討委員会	副 委 員 長	飯村 豊
みやざき「スギ心去り構造材」製品開発検討委員会WG	委 員	小田久人
みやざき「スギ心去り構造材」製品開発検討委員会WG	委 員	増永保彦
みやざき「スギ心去り構造材」製品開発検討委員会WG	委 員	兒玉了一
ハイブリッド木製杭開発推進委員会	委 員 長	飯村 豊
グリーン公共事業推進部会	委 員	増永保彦
「製材を用いた学校の床構法」開発	委 員 長	飯村 豊
「宮崎県産すぎ材を用いた地中利用の実験」における実証委員会	委 員	増永保彦
(独) 日本学術振興会科学研究費委員会	第1段階審査専門委員 (木質科学)	荒武志朗

1－8 設 備（主要研究機器）

機 器 名	型 式	メーカー名	設置日	価格 (円)	区 分
GC-MS	JMS-AMSUN200	日本電子	H13 4/1	17,325	国 補 ※1
分光測色計	SQ2000	日本電色	H13 4/1	2,142	国 補 ※1
低真空走査型電子顕微鏡	S-3000N	日立製作所	H13 4/1	9,240	国 補 ※1
耐候性試験機	SX75-A	スガ試験機	H13 4/1	15,225	国 補 ※1
超臨界流体抽出装置	SCF-201他	日本分光	H13 4/1	9,975	国 補 ※1
蛍光式光ファイバー温度計	FX9020-221	安立計器	H13 4/1	2,331	国 補 ※1
木工プレス（高周波加熱 装置付きホットプレス）	F'TYBL4-150-60SP	山本鉄工所	H13 4/1	22,575	国 補 ※1
長期耐力試験装置 （クリープ試験装置）	TDS-303他	東京測器研究所	H13 4/1	13,540	国 補 ※1
切削試験機 （ナイフリングフレーカー）	PZ8型	ウェスタン・トレ ーディングパルマ ン	H13 4/1	12,600	国 補 ※1
高周波加熱式減圧乾燥機	HED-0303型	ヤスジマ	H13 4/1	18,774	国 補 ※1
熱伝導率測定装置	HC-074-200A他	英弘精機	H13 4/1	5,791	国 補 ※1
サーモビデオ	TH3102MR	NEC三栄	H13 4/1	4,562	国 補 ※1
実大圧縮試験機	A-200-B1	前川試験機製作所	H13 4/1	8,348	国 補 ※1
実大引張試験機	HZS-100-LB4	前川試験機製作所	H13 4/1	25,725	国 補 ※1
実大強度試験機	WU-1000. TK21型	東京衝機製作所	H13 4/1	57,960	国 補 ※1
断熱防露試験機	TBR-3 TBU-2	ダバイエスペック	H13 4/1	23,625	国 補 ※1
水密・気密試験装置	BPX-FM-1	スガ試験機	H13 4/1	26,565	国 補 ※1
実大構造試験装置	アクチュエータシス テム他	鷺宮製作所	H13 4/1	58,485	国 補 ※1

（区分） 県単：県単独事業

国補：国庫補助事業

※1：林業構造改善事業

1-8 設 備 (つづき)

機 器 名	型 式	メーカー名	設置日	価格 (円)	区 分
フーリエ分光光度計	Spectrum One	パーキンエルマー社	H13 10/2	4,725	国 補 ※1
原子吸光分析装置	AA-6650	島津製作所	H13 10/19	6,773	国 補 ※1
可視紫外線分光光度計	U-2010	日立製作所	H13 10/31	1,285	国 補 ※1
粒度分布測定装置	LDSA-1400A	東日コンピュータ アプリケーション	H13 3/26	8,295	国 補 ※1
万能試験機	AG-100KNI型	島津製作所	H13 3/26	16,800	国 補 ※1
顕微鏡画像総合計測システム	E6TUW-21-1他	ニコン	H13 3/26	5,954	国 補 ※1
デンストメータ	3CS-PC	JLオートメーション	H13 3/26	18,375	国 補 ※1
FFTアナライザ	SA-79	RION	H13 3/26	1,785	国 補 ※1
高温乾燥装置	SDM-V-150SM	東北通商	H13 3/26	10,815	国 補 ※1
データロガー (強度)	THS-1100他	東京測器研究所	H13 3/26	12,665	国 補 ※1
データロガー	TDS-303他	東京測器研究所	H13 3/26	9,307	国 補 ※1
万能投影機	MF-1020TH	ミットヨ	H13 3/26	2,762	国 補 ※1
塗装ロボット	MRP-1000A他	アネスト岩田	H13 3/26	12,810	国 補 ※1
木材真空・加圧含浸装置	SBK-450AB	ヤスジマ	H13 3/26	13,440	国 補 ※1
軟X線撮影装置	EMBW特型	ソフテック	H13 3/26	8,978	国 補 ※1
横切り丸のこ盤	KS-T1300TW型	桑原製作所	H13 3/26	1,764	国 補 ※1
環境試験室 (恒温恒湿室)	MTH-140HP	サンヨー	H13 3/26	9,450	国 補 ※1
イサイジング機	SBE	ヤスジマ	H13 3/26	8,295	国 補 ※1
年輪X線解析試料切削装置	SPECTTRUM-システムB	HBC radiomatic	H14 2/28	7,035	国 補 ※1

(区分) 県単：県単独事業

国補：国庫補助事業

※1：林業構造改善事業

1-8 設 備 (つづき)

機 器 名	型 式	メーカー名	設置日	価格 (円)	区 分
帯のこ盤 (小型)	BS-500R	リョービ	H13 3/26	463	国 補 ※1
帯のこ盤 (中型)	BSA-1100	リョービ	H13 3/26	1,050	国 補 ※1
ほぞ取り盤	MT-4	平安コーポレーシ ョン	H13 8/31	2,720	国 補 ※1
ロータリーレース	BV-3SA+TY30	田之内鉄工	H13 3/26	44,909	国 補 ※1
減圧加圧装置	SBK-500S	ヤスジマ	H14 3/8	8,295	国 補 ※1
マイクロスコープ	H-8000	キーエンス社	H13 10/31	7,455	県 単
ホットプレス	TA-125-W	山本鉄工所	H13 10/31	9,954	県 単
材料吸音率計測装置	4206	B&K	H13 10/31	5,287	県 単
蛍光顕微鏡装置	TCP-SP	ライカ社	H13 12/10	13,136	県 単
木材乾燥機	MHB-5MR	九州オリンピア工 業	H14 1/11	15,488	県 単
ベニヤレース	BV-3SA	田之内鉄工所	H14 3/20	44,909	県 単
グレーディングマシン	MGFE251T	飯田工業	H14 3/22	12,216	県 単
表面圧密化熱処理装置	TA200-1 WAR	山本鉄工所	H14 3/22	26,880	県 単
水平振動試験装置	VTH-30	南九州向洋 電気	H14 3/29	51,975	県 単
マイクロ波透過型センサ	LB-IT	飯田工業	H16 3/28	1,492	県 単
小型環境試験機	SH-221	エスペック	H23 6/22	1,152	県 単

(区分) 県単：県単独事業

国補：国庫補助事業

※1：林業構造改善事業

1-9 工業所有権等

職員が行った発明・考案で、特許法に基づき出願、登録申請され、又は申請中であるもの及び既に特許権を取得し、登録を完了したものは、次のとおりである。

	発 明 の 名 称	出 願		登 録		発明者
		番号・日付	経 過	番号・日付	経 過	
1	湾曲集成材の製造法方（湾曲集成材の製造方法及びその製造装置からH16.8.23変更）	2002-053606 H14.2.28	見なし取り下げ			大熊 幹章 飯村 豊 藤元 嘉安
2	木質深底容器とその製造方法（6cm）	2002-170726 H14.6.11	消滅			藤元 嘉安 稻田 啓次 [(株)合電]
	木質深底容器とその製造方法その1（PCTに基づく国際出願）	PCT/JP02/084 38 H14.8.21	国内移転			藤元 嘉安 稻田 啓次 [(株)合電]
	木質深底容器とその製造方法その1（台湾での出願）	192083 H14.8.22		H16.3.30 特許番号 192083	放棄	藤元 嘉安 稻田 啓次 [(株)合電]
	木質深底容器とその製造方法その1（PCTに基づく国際出願国内移行）	2004-511016 H14.8.21		H19.6.22 特許番号 第3972213		藤元 嘉安 稻田 啓次 [(株)合電]
3	木ダボとその製造方法及び木ダボを用いた接合方法	2002-354440 H14.12.5		H17.10.14 特許番号 第3728739	H20.9.29 放棄	飯村 豊 田中 洋
4	建物の防蟻構造、蟻道誘導構造及びシロアリ食害防止構造	2003-068694 H15.3.13		H19.7.27 特許番号 第3989388	H22.5.27 放棄	藤本 英人 落合 克紀 岩崎 新二
5	圧密を用いた幅ハギ板の製造方法	2003-328212 H15.9.19	見なし取り下げ			有馬 孝禮 藤元 嘉安 森田 秀樹
6	木材の乾燥排出液を利用した消臭剤	2003-328217 H15.9.19		H21.3.19 特許番号 第4278470		藤本 英人 小田 久人 落合 克紀
7	木質深底容器とその製造方法その2（10cm）（PCTに基づく国際出願）	PCT/JP2004/0 03382 H16.3.11	国内移転			藤元 嘉安 有馬 逸 [(株)合電] 落合 裕司 [(株)合電]
	木質深底容器とその製造方法その2（10cm）（台湾での出願）	93106627 H16.3.11	審査差し止め			藤元 嘉安 有馬 逸 [(株)合電] 落合 裕司 [(株)合電]
	木質深底容器とその製造方法その2（10cm）（PCTに基づく国際出願国内移行）	2006-510857 H16.3.11	名義変更	H22.2.5 特許番号 第4449065		藤元 嘉安 有馬 逸 [(株)合電] 落合 裕司 [(株)合電]

1-9 工業所有権等（つづき）

	発 明 の 名 称	出 願		登 録		発明者
		番号・日付	経 過	番号・日付	経 過	
8	面格子耐力壁の製造方法	2004-146446 H16.5.17	見なし取り下げ			有馬 孝禮 藤元 嘉安 森田 秀樹
9	高含水率畜糞の処理方法	2005-250235 H17.8.4	見なし取り下げ			藤本 英人
10	無機塩系シロアリ駆除剤およびそれを用いたシロアリ駆除方法	2005-311845 H17.10.26	見なし取り下げ			藤本 英人
11	木材用接手及びこれを用いた接合方法	2006-042820 H18.2.20	見なし取り下げ			飯村 豊 椎葉 淳 鈴木 達人 新日本製鉄(株)他
12	木材由来の抗ウイルス剤	2006-170652 H18.5.25	見なし取り下げ			藤本 英人
13	接合材及びその製造方法、並びにそれを用いた構造及びその建築方法	2006-188249 H18.7.7	見なし取り下げ			齋藤 豊
14	スギ精油を用いたゴキブリ忌避剤	2007-29815 H19.1.15	見なし取り下げ			藤本 英人
15	心持ち角材の熱板プレスによる表面割れ抑制方法並びにそれを用いたその乾燥方法	2008-007870 H20.1.17	見なし取り下げ			有馬 孝禮 小田 久人 松元 明弘
16	軽軟材用テーパーねじ	2012-046268 H24.3.2				飯村 豊 白 惠 琇

工業技術センター工芸支場時代に取得した特許

- ① 樹心を有する木材の乾燥方法（H9.8.8 特許登録）
- ② 製材品の簡易等級区分法（H12.4.28 特許登録）

1-10 技術移転

試験・研究の成果は民間企業等に技術移転を行っている。

年 度	内 容	関 係 企 業 等
平成 13 年度	サンドーム日向	日向市、 宮崎ウッドテクノ(株)
	南郷くろしおドーム	南郷町、 宮崎ウッドテクノ(株)
	2	件
平成 14 年度	スギ合わせ材の開発	木脇産業(株)、 ランバー宮崎(協)
	宮崎県知事校舎	宮崎県管財課、 宮崎ウッドテクノ(株)
	木質深底容器	(株)合電
	湾曲集成材の開発	丸十産業(株)
	4	件
平成 15 年度	かりこぼうず大橋	宮崎県児湯農林振興局、西米良村、 宮崎ウッドテクノ(株)
	スギ心持ち柱材の高温乾燥技術	外山木材(株)ほか
	宮崎県西都原考古博物館	宮崎県営繕課、 マイウッド・ツー(株)ほか
	第 55 回全国植樹祭お野立所設計支援	宮崎県植樹祭準備室、設計事務所ほか
	木の花ドーム	宮崎県営繕課、(株)大建設ほか
	双子柱商品開発	デクスウッド宮崎事業(協)
	6	件
平成 16 年度	木質断熱材パネル開発	国産材住宅協議会
	宮崎県立大宮高等学校体育館	宮崎県営繕課、 宮崎ウッドテクノ(株)
	綾てるはドーム	綾町、マイウッド・ツー(株)
	3	件
平成 17 年度	日向地区外構木材検討会（ガイドブック、塩見橋手すり）	宮崎県日向土木事務所、日向木の芽 会、技術コンサルタント(株)
	宮崎スギスパン表	宮崎県産材流通促進機構ほか
	日南市天福球場内野スタンド	日南市
	宮崎県立高鍋高等学校体育館	宮崎県営繕課、 宮崎ウッドテクノ(株)

1-10 技術移転（つづき）

年 度	内 容	関 係 企 業 等
平成 17 年度	内装兼用断熱型枠仕様書	国産材利用開発協会
	宮崎県立学校普通教室用木製学童机	宮崎県家具工業会
	木材利用促進学習プログラム	宮崎大学、 宮崎県山村・木材振興課
	7	件
平成 18 年度	日向市駅舎	宮崎県都市計画課、日向市、 宮崎ウッドテクノ(株)
	韓国への新軸組木造	ランバー宮崎(協)、 ウッドエナジー(協)
	木と鉄を組み合わせるハイブリッド木造の開発	(株)志多組、昭和鉄工(株)
	3	件
平成 19 年度	構造用集成材の JAS 改正	ウッドエナジー(協)
	韓国へのスギ輸出民間支援「製材、集成材」	ランバー宮崎(協)、ウッドエナ ジー(協)
	大断面製材と鉄骨のハイブリッド構法(M 製材所工場 建設)	(株)志多組、昭和鉄工(株)、 ランバー宮崎(協)
	3	件
平成 20 年度	スギ精油大量採取技術	オビスギ精油利用促進協議会
	スギーヒノキ異樹種集成材	ウッドエナジー(協)
	サウスウッド宮崎協同組合木造新築工事	志多一級建築事務所、 ランバー宮崎(協)
	スギ LVL 内装兼用型枠	(株)大三商行サンテック事業部
	日南市天福公園内投球練習場屋根トラス設計施工	日南市、丸彦渡辺・松尾建設 J V
	日南市夢見橋	日南市、宮崎県油津港湾事務所、(株) 熊田原工務店
	6	件
平成 21 年度	JA 西都農産物直売所 ファーマーズマーケット	JA 西都
	三股町産業会館	三股町
	スギ精油の芳香剤利用	オビスギ精油利用促進協議会
	スギ精油の蜜蝋ワックス	(有)西澤養蜂場
	4	件

1-10 技術移転（つづき）

年 度	内 容	関 係 企 業 等
平成 22 年度	RC 造共同住宅における内装木質化	久保産業(株)
	木造温室	(株)ハルコーポレーション
	製材トラスチップ工場	(有)谷明産業
	大径材から得られたスギ側面定規挽き材	(株)もくみ
	4	件
平成 23 年度	ビニルハウスを利用した木材乾燥	サウスウッド宮崎(協)
	スギーオウシュウアカマツ異樹種集成材	ウッドエナジー(協)
	五ヶ瀬ワイナリー屋外ステージ	五ヶ瀬町、(有)小嶋凌衛建築設計事務所
	椎葉村庁舎	椎葉村
	4	件
平成 24 年度	オビスギノートの開発	宮崎マルマン(株)
	テーパーねじの開発	(株)タツミ、東日本パワーファスニング(株)
	スギ 3 層合わせ材の開発	ナイス(株)、(有)サンケイ
	3	件
平成 25 年度	大径材からの心去り平角材の製材技術	都城木材(株)、高嶺木材(株)
	スギ材等を活用した家具、学童机・椅子の開発	宮崎県家具工業会
	テーパーねじを用いた接合金具の開発	九州の木になる木研究会
	スギーヒノキ大断面異樹種集成材の開発	ウッドエナジー協同組合
	4	件
計	53	件